

交通事故発生状況（令和2年中）

交通事故の特徴

1 発生件数、死者数、負傷者数いずれも前年同期比で減少

令和2年中の京都府内の交通事故の発生状況は、発生件数4,118件（前年比-1,065件、-20.5%）、死者数49人（前年比-6人、-10.9%）、負傷者数4,699人（前年比-1,372人、-22.6%）です。

2 歩行中等の死者が最多

死亡事故の特徴を状態別でみると、歩行中等が20人、自動二輪車乗車中が15人、自動車乗車中が8人、自転車乗用中が6人となっています。

京都府内の発生状況

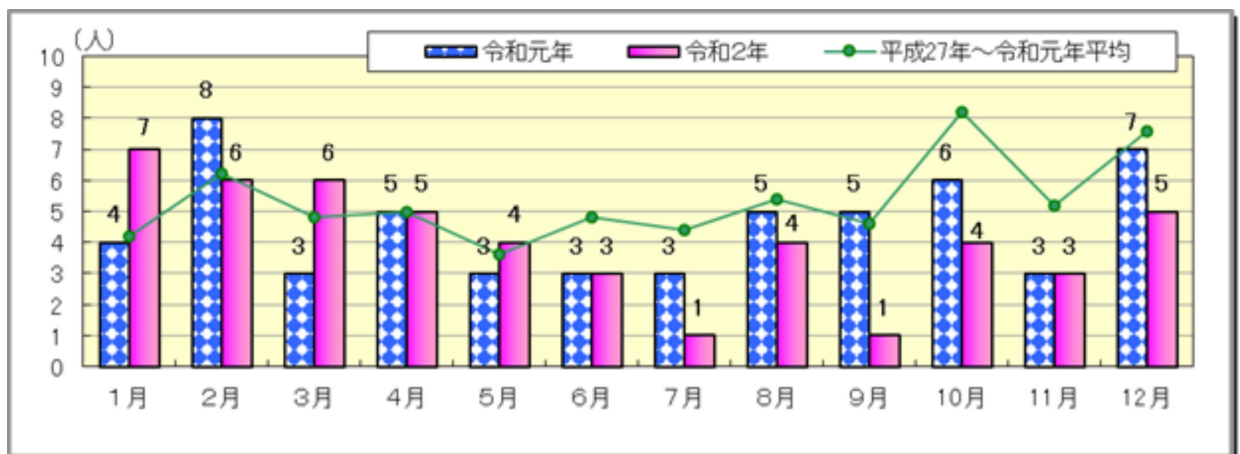
12月中

区分/年別	平成30年	令和元年	令和2年	前年同期比	
発生件数	614	536	418	-118	-22.0%
死者数	14	7	5	-2	-28.6%
負傷者数	701	605	471	-134	-22.1%

令和2年中

区分/年別	平成30年	令和元年	令和2年	前年比	
発生件数	6,142	5,183	4,118	-1,065	-20.5%
死者数	52	55	49	-6	-10.9%
負傷者数	7,258	6,071	4,699	-1,372	-22.6%

月別死者数



全国・近畿管区内の状況

全国の状況

令和2年中の全国の交通事故死者数は2,839人（前年同期比-376人、-11.7%）です。東京都が155人で最も多く、次いで多いのが愛知県の154人、北海道の144人の順となっており、京都府の49人は多い方から20番目です。

区分/年別	令和元年	令和2年	前年比
死者数	3,215	2,839	-376 (-11.7%)

順位	都道府県別	死者数	前年比
第1位	東京	155	22 (16.5%)
第2位	愛知	154	-2 (-1.3%)
第3位	北海道	144	-8 (-5.3%)
第4位	神奈川	140	8 (6.1%)
第5位	千葉	128	-44 (-25.6%)
第20位	京都	49	-6 (-10.9%)

近畿管区内の状況

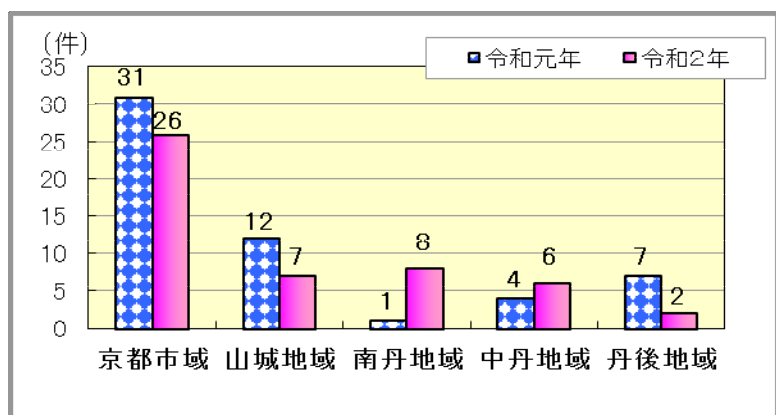
令和2年中の近畿管区内の交通事故死者数は、前年より72人減少し、375人です。

都道府県	死者数	前年比	
近畿管区	375	-72 (-16.1%)	
府 別	滋賀	49	-8 (-14.0%)
	京都	49	-6 (-10.9%)
	大阪	124	-6 (-4.6%)
	兵庫	110	-28 (-20.3%)
	奈良	25	-9 (-26.5%)
	和歌山	18	-15 (-45.5%)

京都府内の死亡事故の特徴

発生地域別死亡事故件数

令和2年中、京都市域が26件、南丹地域が8件、中丹地域が6件、山城地域が7件、丹後地域が2件の発生となっています。



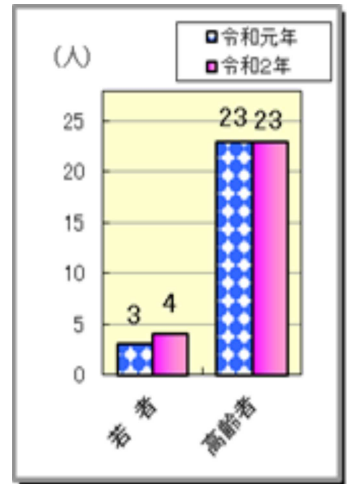
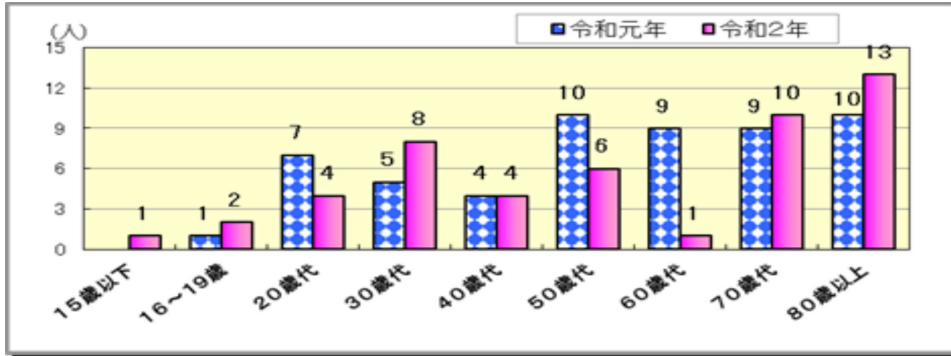
発生地域の内訳 (令和2年中)

区分	市区町村
京都市域	北区(1)、左京区(1)、中京区(1) 東山区(1)、山科区(3)、下京区(3) 南区(3)、右京区(2)、西京区(4)、 伏見区(7)
山城地域	宇治市(2)、向日市(3) 久御山町(1)、南山城村(1)
南丹地域	亀岡市(2)、南丹市(5)、京丹波町(1)
中丹地域	福知山市(2)、舞鶴市(4)
丹後地域	京丹後市(2)

年齢層別死者数

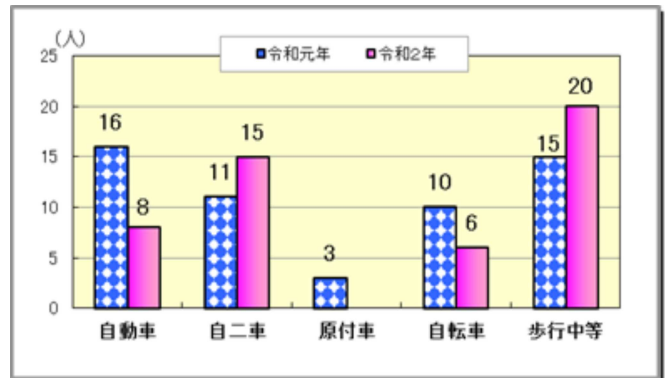
高齢者の死者数が23人（前年比±0）で、全死者数（49人）の46.9%を占めています。また、若者の死者は4人（前年比+1人）です。

（注）「若者」とは16～24歳、「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。



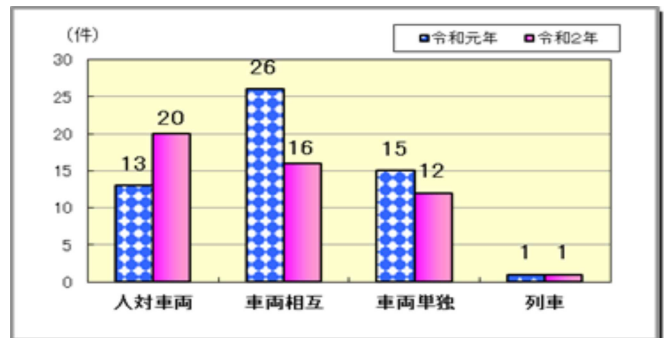
状態別死者数

歩行中等が20人、自動二輪車乗車中が15人、自動車乗車中が8人、自転車乗用中が6人となっています。

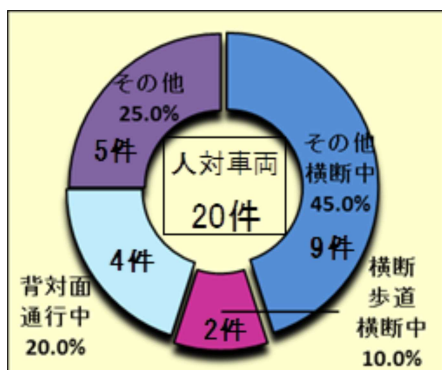


事故類型別死亡事故発生件数

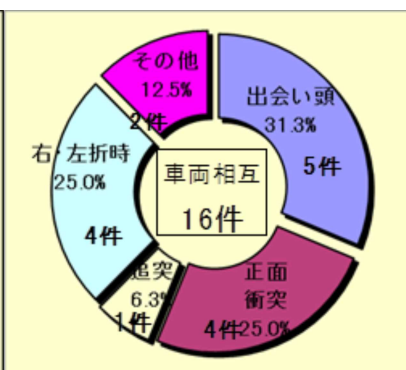
人対車両が20件、車両相互が16件、車両単独が12件、列車が1件となっています。



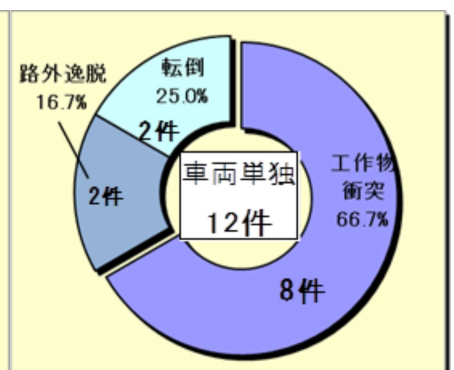
【人対車両事故の内訳】



【車両相互事故の内訳】

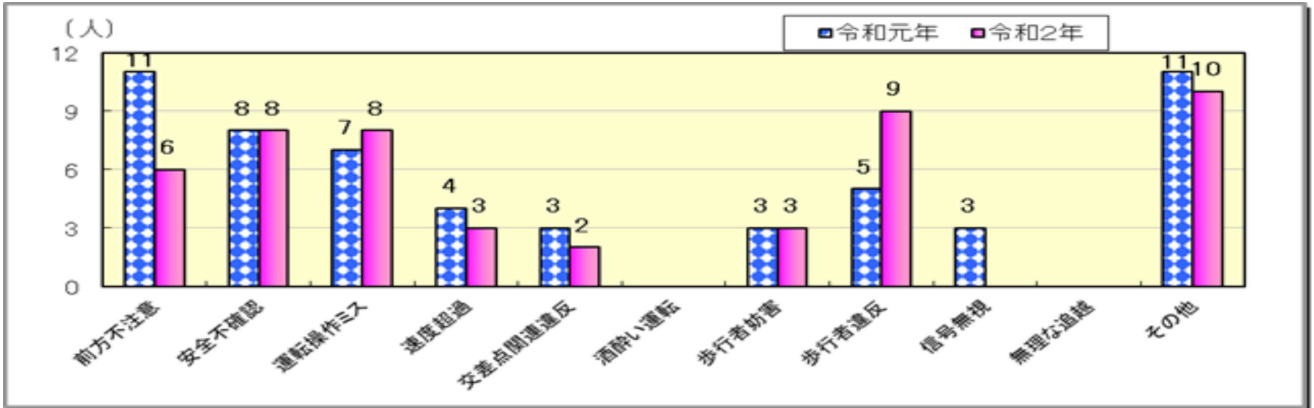


【車両単独事故の内訳】



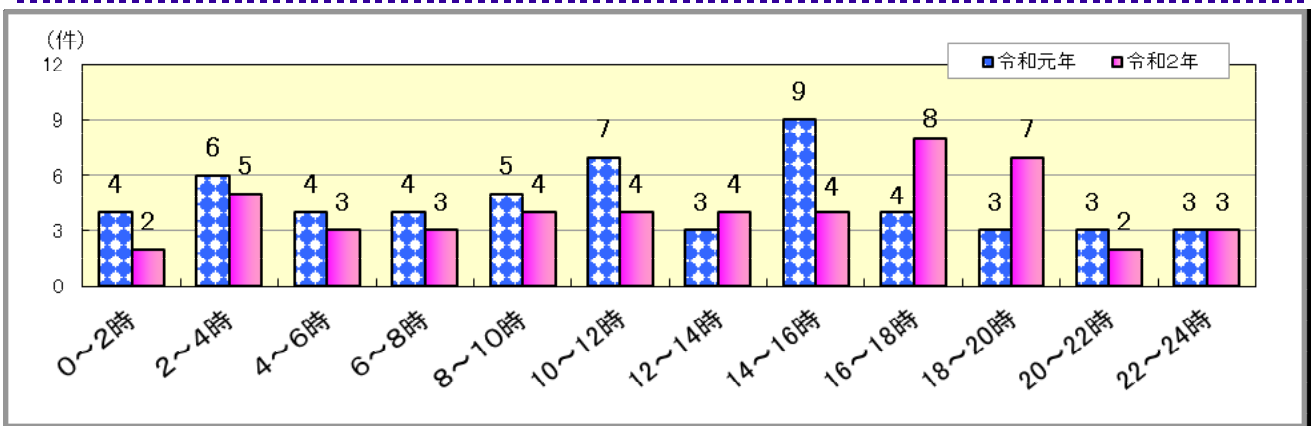
主な事故原因別（第1当事者）死者数

歩行者違反が9人、安全不確認・運転操作ミスが各8人、前方不注意が6人、速度超過が3人、交差点関連違反が2人、歩行者妨害が3人、その他が10人となっています。



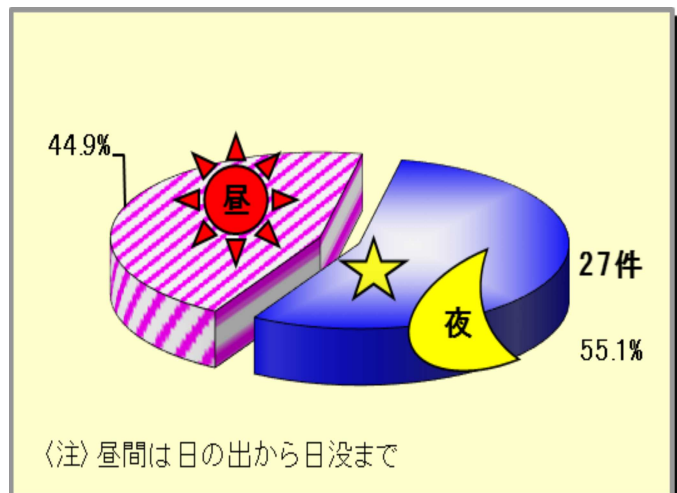
発生時間帯別死亡事故発生件数

16～18時台が8件、18～20時台が7件、2～4時台が5件、8～10時台・10～12時台・12～14時台・14～16時台が各4件、4～6時台・6～8時台・22～24時台が各3件、0～2時台・20～22時台が各2件となっています。



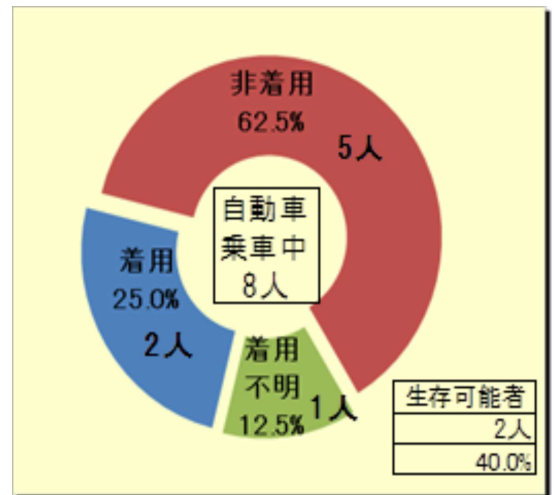
昼・夜間別死亡事故発生件数

死亡事故の昼・夜間別発生状況は、昼間22件（前年比－9件）、夜間27件（前年比＋3件）です。



シートベルト着用状況

自動車乗車中の死者のうち、シートベルト非着用が5人（62.5%）です。



飲酒事故の状況

飲酒運転（第1当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故は3件です。

